

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	4. ファミリーサポートセンター事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	子育て支援課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	補助	計画	0	0	11,346	実施計画	第1章	思いやりと希望にみちたまちづくり	58,998
							基本施策3	子育て支援の充実	平成28年度 10,400
									平成29年度 10,624
									平成30年度 12,899
							施策5	地域における子育て協力体制づくりを推進します	平成31年度 12,019
								令和2年度	13,056

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	5,640	
本年度当初査定額	5,640	12,799

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	道庁支出金	国庫等交付金	国庫等補助金	その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0					5,640	△5,640
本年度当初査定額	2,820	2,820					0	7,159

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 地域の助け合いによる子育ての援助活動であるファミリーサポートセンター事業を委託により実施します。</p>	<p>(事業の目的) 労働者が仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、地域の子育て支援を行うことにより、労働者の福祉の増進及び児童の福祉の向上を図ることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) 会員相互の援助活動組織により、地域における子育て力の復活が期待できます。また、日・祭日の預かりや送迎など、既存の保育施設では応じきれない保育需要への対応を可能にします。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 事業実施に当たり、依頼に対応できる提供会員をある程度の余裕を持って、各地域に確保できるかが課題となっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 現在自動車事故は提供会員の加入保険利用とすることから、委託料に自動車保険料を追加し、ファミリーサポートセンターが加入している自動車保険を利用できるようにします。そのため自動車保険料を増額して要求しています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	12,475	11,410	1,065
19	324	581	△257

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	15	02	02	02	04	00	子ども・子育て支援交付金	2,820	2,820	2,820	0
	16	02	02	03	05	00	子ども・子育て支援補助金	2,820	2,820	2,820	0
差引一般財源								△5,640	7,159	△5,640	12,799